

～男女共同参画社会に向けて～

ドゥマーン Demain

※Demainはフランス語で“明日”という意味です。

男女共生セミナー

「ぼけますから、 よろしくお願いします。」

映画上映と監督のお話が
7月21日(日)に開催されました。

🎬 作品情報

母、87歳、認知症。父、95歳、初めての家事

広島県呉市。この街で暮らす父と母と、東京で暮らす一人娘（映画の監督）、家族3人の物語。

少しずつ変化していく母に気づく娘。病気に直面して苦悩する母。95歳で初めてリンゴの皮をむく父。仕事を捨て、実家に帰る決心がつかず揺れる娘に父は言う。「(介護は) わしがやる。あんたはあんたの仕事をせい」。そして撮ることが自分の使命だと思い、「娘」の視点から認知症患者を抱えた家族の内側を描き続けた。夫婦の愛、そして家族の愛にあふれたドキュメンタリー映画。



🎤 監督の講演

「介護は親が命がけでしてくれる最後の子育て」

これは講演の締めくくりに監督が送ってくれた言葉で



©「ぼけますから、よろしくお願いします。」制作・配給委員会



す。そして講演では映画には収まりきれなかった出来事、裏話や笑い話、そして前向きに生きることの大切さを教えていただきました。

なかでも納得させられたのは、高齢者や認知症患者にとって、住居のバリアフリー化や便利な家電に変えることが「生活しやすい」とはならないということ。特に、認知症患者にとって住み慣れた環境を変えることは、自分の家を求めて「徘徊」を始める危険もはらんでいる事など、介護の生きた情報や実情もお話いただけました。

💬 参加者の感想

- 笑いあり、涙ありであっという間に終わってしまいました。私ども80代の夫婦ですが、自分に置き換えて共感することがあったり、反省することがあったり、相手への思いやりや尊重する大切さを気づかせてくれる感動の映画でした。
- 映画は涙が止まりませんでした。自分の母が認知症かなと思うことがあり、娘なのでつい「きつい」ことを言ってしまうたり、手を出しすぎたりしながらも母の事が心配です。監督が両親を広島に残し東京で仕事をしていることがすごい！と思いますし、社会とつながることのすばらしさを感じました。
- 「古い」を受け入れることの悲しさ、辛さ、不安、受け入れざるを得ない現実とどう向き合うのが難しいです。でも監督の話の後、少し考えが明るい方向になりました。
- 監督のお話を聞いて、介護のプロに頼ることの大切さを感じた。プロにしかできない仕事はプロに、家族にしかできない「愛情を注ぐ」ということを忘れてはいけないと思いました。
- 老いていくことの難しさをしみじみ感じさせられた。老いる覚悟がまたできたようにもある。

vol.50
2019.7

あなたは、いくつチェックができるかな？

地震の場合

A トイレトペーパーを1か月分常備している

- トイレトペーパー国内生産の約4割は静岡県！南海トラフや東海地震などで静岡県が被災した場合、深刻な供給不足となる恐れがある。
- 東日本大震災では被災地だけでなく、全国的にトイレトペーパー不足となった。
- 被災地ではトイレ不足が深刻な問題となる。



気象災害の場合(大雨など)

B 避難勧告と避難指示、どちらが緊急かわかる

避難指示の方が緊急度が高い。

分からないという声が多く、昨年発生した西日本豪雨では逃げ遅れた高齢者が犠牲となった。これをうけて、今年の6月より5段階レベルに変更になった。

大雨防災情報の5段階区分

警戒レベル	住民がとるべき行動	避難情報	気象情報
5	命を守る最善の行動 (すでに災害が発生している状況です)	災害発生情報	大雨特別警報 氾濫発生情報
4	全員、速やかに避難	避難指示(緊急) 避難勧告	土砂災害警戒情報 氾濫危険情報 など
3	高齢者らは避難	避難準備 高齢者等避難開始	大雨・洪水警報 氾濫警戒情報 など
2	避難場所や経路を再確認		大雨・洪水注意報 高潮注意報 など
1	災害への心構えを高める (最新の気象情報に注意)		早期注意情報 (大雨の予報)

気象災害の場合(大雨など)

C テレビの「ある」ボタンを押すと災害情報が取得できることを知っている

テレビのdボタンで情報提供してくれます。

- ① NHK総合にチャンネルを合わせる。
- ② リモコンの「d」ボタンを押す。
気象情報や避難情報などが見られます。



防災意識チェック!

もしも避難が必要になったら

D 家族でもしもの時のルールをきめている

家族の集合場所と連絡方法をきめておこう
例) 場所... ●●小学校の校庭の鉄棒の前に集合
時間... 9時と15時

避難所にはたくさんの方が集まります。細かい場所まで具体的にきめておくことが大事です! また、待つ側の負担を軽減するために時間も決めておきましょう。

携帯電話・災害用伝言ダイヤル、SNSなど複数の連絡方法を考えておこう。また、電話番号を暗記できていない人は多い。携帯の充電がきれた時に備えて電話番号を紙に書いたものを携帯しておこう。



もしも避難が必要になったら

E 自宅からの最寄の避難所を知っている

F 津波に対する避難所を知っている

G 自宅から避難所まで歩いたことがある

H 地域の防災訓練に参加している

近隣の避難所の場所を確認しておこう。
避難所までのルート確認や建物が壊れたりブロック倒壊の危険がないか事前に歩いてみよう!



もしも避難が必要になったら

I 非常用持ち出し袋には自分しか用意できないものを入れている

薬・メガネ・コンタクト・補聴器など、自分でしか用意できないもの、代用が効かないものはとても重要です。

「減災グッズチェックリスト」で持ち物チェックをしてみよう

人と防災未来センター チェックリスト



(人と防災未来センターホームページ)



ちょっと考えてみよう!

性的少数者とは同性が好きな人や、自分の性に違和感を覚える人、または性同一性障害などの人々。

性的少数者と避難所

性的少数者の方にとって
困りごとって?

避難所の名簿の男女欄

戸籍? 見た目? 心の性?
どうやって記入したらよいか悩む。

できるだけ性別欄を任意・自由記載にしましょう。

男女別に設置されたトイレ・更衣室・入浴施設

使いづらい...
見た目や心の性のまま利用したら不審がられる

できれば、だれでも使えるトイレの設置があるといいですね。

更衣室は段ボールや布などでちょっとした目かくりを設置するなど工夫しましょう。

(乳がんの手術あとを見られたくないなど、
いろんな事情を背負った人がいます)



みんなが
気持ちよい
避難生活

トイレは男女別が当たり前。
だから震災時も男女別に設置する。
性的少数者や障がい者など少数者のことも普段から「当たり前」の存在として理解できていることが大事。

あるもので工夫する。
知恵で対応する。

= 日常の認識 + 工夫 + 思いやり

当事者が
すべきこと

「緊急連絡カード」をつくっておく。

大切なパートナーの存在を秘密にしている場合、もしもの時に大事な人に連絡がいくように携帯しておきましょう。



男女共同参画週間記念講演会2019

おたわ史絵さんの講演会が
6月15日(土)に開催されました。

医者であり、バラエティ番組や情報番組のコメントーターとして多数出演されているおたわさん。テレビでお見かけするお人柄はそのままに、自身が乗り越えてきたご経験をもとに、男女共同参画の視点で昨今の医学部入試のニュースのこと、医療現場のこと、そして生きていくうえで大切にしたいことなどをお話頂きました。講演の後半では「笑う」ことが体にもたらす好影響を実践すべく、会場一体となって笑いヨガで盛り上がりました。



聴講者の感想

- 「男性と女性を全く同じにしよう!」ではないという点が印象に残った。男性は男性の良さ、女性は女性の良さを生かすことが真の男女共同参画ということを学んだ。
- 話を聞いてふと思い出しました。「うちは女子いらないんだよね」と2000年代に言われていた頃を。そこから随分変わったなあと改めて思いました。
- 世代を超えて理解しやすく、男女共同参画について自然に考えさせられる話でした。
- 女性に役職をつけたり、管理職の人数を増やしても、そこで働く人々や社会の価値観が変わらないと何の意味も持たないという言葉が身に染みました。

- 同じ女性の、医療従事者としてとても興味のある話が聞けて良かったです。今は子育てで仕事はお休みしていますが、復帰する際、ふと先生のお話を念頭におけたらなあと思います。
- 笑いヨガでストレス軽減! 今日ここにくるまでに、夫婦喧嘩をしてしまって、帰りながら笑いヨガしようと思いました。非常に前向きになる講演で来てよかった。
- 何も無いのに「笑う」って大変ですが「ウソ笑い」をしていようと思いました(笑)



男女共同参画推進団体の紹介

特定非営利活動法人 リラクセーション桜

当法人は、心身の不調に不安や興味がある方に対して、セルフケア（メンタルヘルス対策の第一次予防）に関する調査や分析、啓発、健康維持、増進に関する事業を行い、より健康的な地域づくりに寄与することを目的としています。

昨年度より、労働者の心の健康問題を理解し適切な対応ができる社会づくりにつなげるため「こころをつなぐシンポジウム in おおいた」を開催したり、働く人を元気にして会社ももっと元気にするための事業「ストレッチ義務化対応サービス」を提供するなど、活躍の場を広げています。

将来は、人々がセルフケアを上手に取り入れ、物が豊かなだけでなく、ココロもカラダも豊かで健康的な社会づくりに貢献できればと思っています。

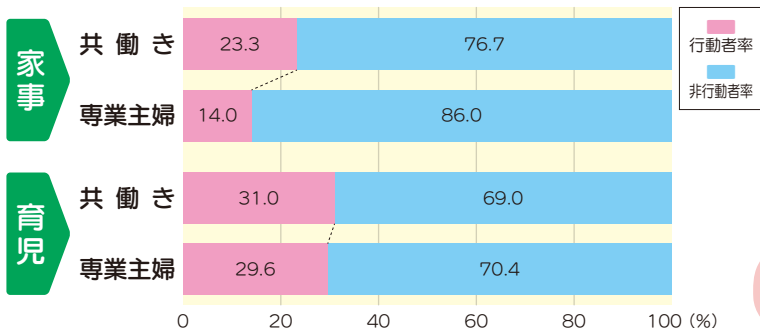


開催報告 6月2日 おおいた人権フェスティバル2019 in パークプレイス

男性の家事参加について

男女共同参画センターでは、妊婦体験などを通して、男性の家事育児参画を考えてもらいました。お腹の重さを体験したパパたちは、ママの大変さを身に染みて感じていました。日々の家事育児も頑張ってください!!

6歳未満の子供を持つ夫の家事・育児関連行動者率(令和元年版 男女共同参画白書より)



妊婦体験ジャケットは、男女共同参画センターにていつでも体験できます。お気軽にお越しください。

センターからのお知らせ

センターはこんなところ



出前講座

男女共同参画に関する理解を深めていただくことを目的に講師を派遣しています。職場や学校、団体の研修会などにご利用ください。開催日の1ヶ月前までにお申し込みください。

男女共同参画推進団体に登録しませんか

男女共同参画社会の実現に向け、男女共同参画を推進する団体、グループの活動を支援するため、登録団体を募集しています。

- 男女共同参画に関する研修、講座、イベントなどの情報提供が受けられます。
- 団体の情報発信を行います。(掲示物・情報誌・市ホームページなど)
- センター会議室を、研修や会議などに無料で利用できます。

登録条件についてはお問合せください。

ご相談情報

女性のためのなんでも相談

専用電話 TEL.097-574-5578

火・木曜日/午後2時~午後8時 月・金・土曜日/午前10時~午後4時
※祝日・休館日を除く

心の整理を目的とした傾聴相談(面接)

予約電話 TEL.097-574-5577

毎週水曜日/午前10時~正午 午後1時~午後3時 ※要予約(当日可)

大分市男女共同参画センター

〒870-0021 大分市府内町1丁目5番38号(コンパルホール2階)

TEL.097-574-5577 FAX.097-537-3666

E-mail danjokyodo@city.oita.oita.jp

f 大分市男女共同参画センター 🔍 検索

◎開館時間/午前9時~午後10時
【事務室・交流スペース】午前9時~午後5時(※火・木 午前9時~午後9時)
【会議室】……………午前9時~午後10時
◎休館日/第2月曜日 ※国民の休日と重なった日はその日以降の休日でない日
年末年始(12月28日~1月3日)